#### 四條畷市自動体外式除細動器(AED)貸出要綱

(目的)

第1条 この要綱は、自動体外式除細動器(以下「AED」という)を貸し出すことにより、 心停止者への迅速な救命活動体制を整備し、市民の安全と安心の確保を図ることを目的 とする。

(貸出台数等)

第2条 貸出しを行うAEDは2台とし、地域協働課が管理する。

(対象行事)

第3条 AEDの貸出しの対象となる行事は、市民が参加するスポーツ競技、祭典・式典、 講習会その他のイベントとする。

(対象団体)

第4条 AEDの貸出しの対象となる団体は、前条に規定するイベントを主催する団体等とする。

(貸出期間)

第5条 AEDの貸出期間は、イベントの開催期間を含み、7日間を限度とする。

(無償貸出)

第6条 AEDの貸出しについては、無償とする。

(貸出申請)

第7条 AEDの貸出しを受けようとする団体等の代表者は、AED貸出申請書(様式第1号)を市長に提出しなければならない。

(貸出承認)

第8条 市長は、前条の規定による申請を受理したときは、これを審査し、貸出しを承認 する場合は、当該申請をした者にAED貸出承認書(様式第2号)を交付するものとす る。

(管理等)

- 第9条 AEDの貸出しを受けた者(以下「利用者」という。)は、AEDを常に良好な状態で保管し、機器の特殊性に配慮した管理に努めるとともに、次に掲げる事項を遵守しなければならない。
  - (1) AEDは、取扱説明書に基づき適切に使用すること。
  - (2) AEDを目的外に使用しないこと。

(3) AEDを転貸し、又は譲渡しないこと。

(実績報告)

第10条 利用者は、AEDを返却する際に、AED利用実績報告書(様式第3号)を市長に提出しなければならない。

(破損等の報告)

第11条 利用者は、AEDを破損し、又は紛失した場合は、AED破損・紛失報告書(様式第4号)を市長に提出しなければならない。

(損害賠償)

第12条 利用者は、故意又は過失によりAEDを破損し、又は紛失した場合は、その原 状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(返環)

第13条 市長は、利用者がAEDの貸出しを必要としなくなったときその他市長が特に 必要と認めたときは、利用者からAEDを返還させることがある。

附則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

## AED貸出申請書

年 月 日

四條畷市長 あて

	団体等の名称及び代表者の氏名
申	
請	住所
者	電話

AED(自動体外式除細動器)の貸出しを受けたいので、下記のとおり申請します。

イベント名称					
イベント開催期間	平成	年	月	日から	
/ ・ / ・   ・	平成	年	月	日まで	
イベント内容及び	内容				
参加予定人数				(参加予定人数)	<u>名</u>
イベント会場					
貸出希望期間	平成	年	月	日から	
貝山和主州时	平成	年	月	日まで	
貸出希望台数					台
	住所				
連絡先	氏名				
	電話番号				

## AED貸出承認書

年 月 日

様

## 四條畷市長

下記のとおり、AED(自動体外式除細動器)の貸出しを承認します。

イ・	ベン	卜名	称				
代	Ш	#11	間	平成	年	月	日から
貝	出	别	甲	平成	年	月	日まで
貸	出	台	数				台
							外式除細動器(AED)貸出要綱」を遵守すること。 用実績報告書(様式第3号)を添えて速やかに返却す
特	記	事	項	るこ		ላይህ ትባን	7大順報口音(豚は切り)でがたて座(ガザに返却り

## AED利用実績報告書

年 月 日

四條畷市長 あて

団体等の名称及び代表者の氏名
n
住所
電話
_

下記のとおり、AED (自動体外式除細動器)の利用実績を報告します。

イ・	イベント名称							
代	ш	#11	月日	平成	年	月	日から	
貸	出	期	間	平成	年	月	日まで	
返	却	台	数				<del>/</del>	<b>A</b>
				<b>※</b> AED ₹	を実際に	こ使用	した場合は、その状況等を記入してください。	
特	記	事	項					

# AED破損・紛失報告書

年 月 日

四條畷市長 あて

	団体等の名称及び代表者の氏名
報	
告	住所
f.a	
者	電話

下記のとおり、AED (自動体外式除細動器)の破損・紛失について報告します。

イベント名称				
貸 出 期 間	平成	年	月	日から
貸出期間	平成	年	月	日まで
貸出台数				台
破損・紛失の状 況				